

## 配置予定主任担当者調書

申請者名 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

配置予定主任担当者名					
会社名・役職					
最終学歴・経験年数					
業務種別		総合（意匠） ・ 構造 ・ 電気 ・ 機械			
法令による資格・免許					
継続教育の取得単位 （CPD）	団体名		単位		
			単位		
設計業務実績	受託者名				
	業務名称等	業務名			
		設計種別			
		発注機関名			
		業務場所			
		契約金額			
		業務期間	年 月 日から	年 月 日から	
			年 月 日まで	年 月 日まで	
	受注形態				
	業務内容	施設名称			
		施設用途			
		構造・階数	造 階	造 階	
		延床面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
		工事種別	新築・増築・改築・解体 上記以外（ ）	新築・増築・改築・解体 上記以外（ ）	
	携わった立場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理技術者（統括責任者）</li> <li>・技術者（総合（意匠））</li> <li>・技術者（構造）</li> <li>・技術者（電気）</li> <li>・技術者（機械）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理技術者（統括責任者）</li> <li>・技術者（総合（意匠））</li> <li>・技術者（構造）</li> <li>・技術者（電気）</li> <li>・技術者（機械）</li> </ul>		

注 1 「業務種別」は、各技術者の担当業務種を○で囲うこと。

注 2 「法令による資格・免許」は、次の「業務種別」に対応した資格の名称、当該免許の取得年月日及び登録番号を記入すること。また、資格を証する書類の写しを添付

すること。

- ①総合（意匠） 1級建築士， 2級建築士
  - ②構造 構造設計1級建築士， 1級建築士， 2級建築士
  - ③電気 設備設計1級建築士， 1級建築士， 建築設備士， 技術士（電気電子部門）， 2級建築士
  - ④機械 設備設計1級建築士， 1級建築士， 建築設備士， 技術士（機械， 衛生工学部門）， 2級建築士
- 3 「申請者名」は，申請者の商号又は名称を記入することとし，共同企業体の結成が入札の条件になっている場合には共同企業体の名称も併せて記入すること。
- 4 「継続教育の取得単位」は，各一級建築士のみ記入することとし，取得単位を証明する資料として，CPD実績証明書の写しを併せて添付すること。なお，評価対象とする種類と推奨単位は次のとおり。
- ① 推奨単位は，各実績証明書発行団体の推奨単位とする。
  - ② 評価対象の種類は，次のいずれかの団体のCPDを評価対象とする。
    - ・ 建築CPD運営会議加入団体 ※（ ）は推奨単位  
（公社）日本建築士会連合会(12)，（一社）日本建築士事務所協会連合会(12)，  
（公社）日本建築家協会(36)，（一社）日本建築構造技術者協会(12)，  
（公財）建築技術教育普及センター(12)
    - ・ 建築設備士関係団体CPD協議会参加団体 ※（ ）は推奨単位  
（公社）空気調和・衛生工学会(50)，（一社）建築設備技術者協会(50)，  
（一社）日本設備設計事務所協会(12)，（公財）建築技術教育普及センター(12)
  - ③ 推奨単位の1年間は，当該年度の前年度に取得した単位とする。
- 5 設計業務実績は，公告において明示した設計業務の完了した実績について記入すること。記載する業務のPUBDIS（業務カルテ）又は業務契約書等（業務名，発注機関，契約金額，業務期間が記載されている部分，業務内容がわかる仕様書等及び技術者として携わったことがわかる書類）の写しを添付すること。
- 6 「受託者名」は，受注実績が共同企業体の構成員としてのものである場合には当該共同企業体の名称を記入すること。
- 7 「設計種別」は，受注業務の基本設計，実施設計又は基本+実施設計の別を記入すること。
- 8 「業務場所」は，市町村名を記入すること。
- 9 「受注形態」は，単体又は共同企業体（出資比率又は分担額）別を記入すること。
- 10 「工事種別」及び「携わった立場」は該当する項目を○で囲むこと。